

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 2 年 5 月 7 日

事業名称		学校基本調査費[学校基本調査・公立学校統計調査事業]										
予算科目	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	2	統計調査費	事業番号	25	
事業の種別		☒ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) ☐ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☐ 廃止したもの										
担当部署・課長名		教育総務 課 学務 係				課長名		斎藤 謙二郎				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号		1 - 1		
【施策名】 学校教育の充実								総合計画書(ページ)		31		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	東大和市立小・中学校				小・中学校数							
	→											
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
学校基本調査等を正確に回答する				正確に回答した小・中学校数								
→												
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)								
回答するために、学校に調査を依頼し、学校からの回答を審査し、東京都へ提出する				回答を審査し、東京都へ提出した小・中学校数								
→												
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標				
	対象指標	①の数値	校	15	15	15						
	成果指標	②の数値	校	15	15	15						
	目 標	②の目標値	校	15	15	15						
	目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。) 小・中学校全校が調査に正確に回答する。											
活動指標	③の数値	校	15	15	15							
3 経費	事業費(実績)		円	31,000	31,000	30,932	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
	財源	一般財源	円	1,000	1,000	1,000						
		特定財源	円	30,000	30,000	30,000						
		(うち受益者負担)	円	0	0	0						
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1						
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0						
		職員人件費(再任用以外)	円	825,300	824,400	831,000						
職員人件費(再任用)	円	0	0	0								
事業費+人件費		円	856,300	855,400	861,932							
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く											
	学校から提出された調査票を東京都に提出するまでの期間が短く、審査する時間を確保することが難しい。											
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く											
	学校から提出される調査票を、期限内かつ間違いのないものを提出してもらう。											